

1

出題の意図

1. 腎臓病の代表疾患である慢性腎不全に対する基礎知識を問ひ、腎臓病の研究に対する意欲を図る問題。
2. 2次性高血圧の代表疾患であるは腎血管性高血圧の基礎知識を問ひ、高血圧の研究に対する意欲を図る問題。

2

出題の意図

大学院で行う研究の対象疾患の一つである腭癌に関する知識を確認し、現状の診療の問題点及び解決する方策を考察してもらうことで思考力を評価する。

3

出題の意図

バセドウ病の標準的治療方針を体系的に理解しているかを確認するとともに、妊娠希望者・妊婦という特殊状況における安全性を考慮した治療選択ができるかを評価する。あわせて、甲状腺中毒症を単一疾患としてではなく病態概念として捉え、鑑別診断・検査の使い分け・原因に応じた治療戦略を論理的に説明できる能力を問うことを目的とする。

4

出題の意図

1. 高血圧治療に関する詳細な知識ではなく、日常診療で用いられる治療薬を大枠で整理し、その位置づけを理解しているかを評価する。大学院で臨床研究を学ぶ前提となる基礎的な臨床理解力を測る設問である。本設問は、高血圧治療に関する詳細な薬理学的知識を問うものではなく、学部教育や初期臨床研修を通じて身につけているべき、基本的な治療薬の整理能力を評価することを目的としている。
2. 本設問は、専門的な疫学理論の理解を求めるものではなく、ヒトを対象とする臨床研究がいくつかの基本的な研究デザインに整理され、それぞれが異なる役割を担っていることを理解しているかを評価することを目的としている。大学院進学後に疫学や臨床研究を学ぶための前提として、学部教育・初期臨床教育で修得しているべき基礎的な研究リテラシーを有しているかを測る設問である。

5

出題の意図

新型コロナウイルス感染症について詳しい知識があるかどうかを問うものではない。多くの人が実際に経験した出来事をもとに、感染症と側面から社会で何が起こったのかを自分なりに整理することができるかを問う問題です。

感染症は医療分野だけの問題ではなく、経済や学校生活、日常の人間関係など、社会全体に影響を及ぼすものであることを理解しているかどうかも重要なポイントであり、幅広い視点から考えられているかを問うています。

6

出題の意図

腎癌および尿路上皮癌の組織亜型について、それらの病理診断や病態のポイントを十分に理解しているかどうかを客観的に評価する。

7

出題の意図

1. 本問は、急性期脳卒中診療において求められる基本的かつ包括的な治療戦略について、受験者が体系的に理解しているかを評価することを目的とする。具体的には、脳梗塞・脳出血・くも膜下出血という主要な病型の鑑別を踏まえ、初期対応、画像診断、時間依存性治療（再灌流療法や外科的治療）、全身管理、合併症対策、ならびに二次予防やリハビリテーションへの移行までを含めた一連の流れを理解しているかを問うものである。

単なる治療手段の列挙ではなく、発症から治療介入までの迅速性、病態に応じた治療選択、集学的管理の重要性を認識し、臨床現場における実践的判断力の基礎を備えているかを評価することを意図している。

2. 本問は、脳および脊髄腫瘍摘出術において術中神経モニタリングが果たす役割を理解し、機能温存と最大安全摘出の両立という現代の脳神経外科手術の基本概念を説明できるかを評価することを目的とする。

具体的には、運動誘発電位（MEP）、体性感覚誘発電位（SEP）、脳神経モニタリング、筋電図、D-waveなどの代表的モダリティを通じて、術中に神経機能をリアルタイムに評価する意義、モニタリング変化に基づく術中対応、ならびに術後神経学的予後との関連について理解しているかを問う。また、神経モニタリングの有用性だけでなく、麻酔や全身管理の影響、限界や注意点を踏まえた総合的判断の重要性を認識しているかを評価する意図がある。

